

研究部だより

令和6年11月18日発行

第4号

担当：川村

天気予報では雪マークが出てくる時期となりました。いよいよ冬の到来ですね・・・寒さに負けず一緒に頑張っていきましょう！今号では中学部3年生のICT機器を活用した授業実践と高辻先生の研修について紹介をします。

ICTを活用した授業実践

中学部 生活単元学習 単元名「見学旅行 事後学習」

授業者 鈴木 和夢 ・ 木村 聖

対象生徒の様子

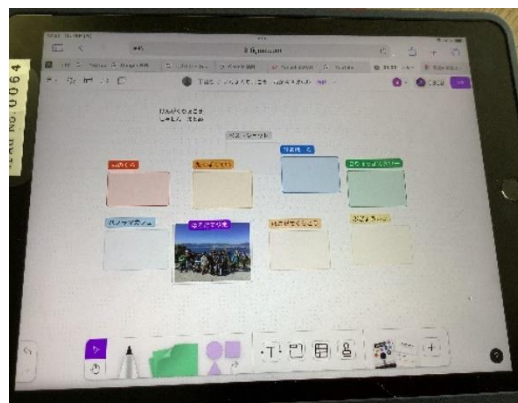
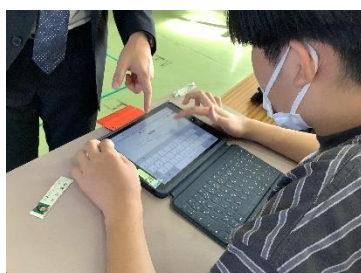
- ・昨年度の学習で、タブレット端末を使用し、美術の授業で振り返りをしていたこと（ジャムボード）の経験から、検索や文字入力、画像のコピー＆ペーストなどの基本的なタブレット操作については慣れている生徒が多い。
- ・休み時間はyoutubeで動画を見ている生徒が多い。
- ・タブレット端末を使用した検索方法は理解しているが、知りたい情報を的確に検索するための言葉は分からないなどの課題がある。

ICT活用の意図

- ・タブレット端末を使用することで、多数の写真の中から容易に選択できる。また、印刷した写真を切り貼りして作成する振り返りシートでは、作業自体に時間が掛かる生徒も多いが、タブレット端末を使用することで修正や貼り付けが容易になる。
- ・文字を書くことが難しい生徒でも文字を選んだり、音声入力をしたりすることで入力や挿入ができ、一人で取り組むことができる。
- ・作成したデータを友達に送りすぐに共有したり、テレビに映して発表したりすることができ、達成感や主体的な振り返りの学習になる。

ICT活用の成果

- ・見学旅行の事後学習として、旅行中に撮影した写真の中から各見学場所の写真を1枚選び、Figmaのホワイトボード上にまとめる学習を行ったが、自分で操作することで、集中して学習できる生徒が多かった。
- ・始めの操作工程を説明した後は、教師が言葉掛けをしなくても一人で取り組むことができていた。一人で取り組むことが難しい生徒もいたが、隣の友達が画面を見せてあげたり、友達の画面と比較したりすることで自ら操作に取り組もうとする様子も見られた。



研修報告

報告者 高辻 賢司

研修名 Google Workspace for Education 基本操作研修「校務 DX 支援サイト活用研修」

9月27日

正規に参加している宇佐美先生の横でのぞき見参加しました。

内容

- ・校務 DX 支援サイトに掲載されているツールの基本的な操作方法

学びのポイント

- 北海道教育庁 ICT 教育推進課が運営している HP「校務 DX 支援サイト」で提供されているツールの基本的な操作を学びました。ツールは、Google フォームやスプレッドシートで作成されていて、操作が簡単ですぐに使えます。



<https://sites.google.com/hokkaido-c.ed.jp/koumudx-tool?usp=sharing>

■ お役立ちツール → 教員向け

ツール「アンケート生成フォーム」

- ・スプレッドシートを使って Google フォームのアンケート作成ができます。
- ・編集者用 URL と回答者用 URL が表示されるので、回答者に編集者用 URL を提示するミスが防げます。

ツール「お手軽カレンダー」

- ・スプレッドシート入力した予定を Google カレンダーに一括登録できて便利です。
- ・施設予約や行事予定作成に使いそうです。

この他にもツールがありますので、ぜひ見てみてください。